
ある一日

マシュマロ少年

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある一日

【Nコード】

N1647M

【作者名】

マシユマロ少年

【あらすじ】

帰り道に見つけた風景

駅への帰り道。

久々にはいたヒールのせいで、
足に限界がきていた。

足元には黄色く主張する点字ブロック。

人を助けるはずの凹凸にいら立ちを覚え、のろのろと駅に向かう。
何人もの人が私を追い越して行く。

追い越される事にも嫌気がさしてきていた。

そんな時だった。

一人だけ空気を止める人がいる。

多くの人が行き交うなかで、
一人立ち止まっている。

携帯をビルに向けて何かを見ているようだ。

何を見ているのだろうか。

なんとなく私もそちらへ目をやってみる。

多くのビルが立ち並ぶ隙間からそれは見えた。

赤から青に変わる淡い空が。

夕焼けにしては淡い桃色の空を彼は見ていたんだ。

彼のおかげで空を見つけることが出来た。

空だけでなく、久々にはいたヒールの痛みも和らげてくれた。

彼が空を見ていなければ、

空を見つける事もなく、

足を休める事もなかっただろう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1647m/>

ある一日

2010年10月11日10時09分発行